



総合型選抜(専願)
ガイド
2027

2027年4月、2学部の学びをアップデート!

- 国際学部 国際学科(仮称・設置構想中)
- 文学部 日本文化学科(仮称・構想中) / メディア表現学科

※記載内容は変更になる場合があります。

入試について変更が生じる場合は本学ホームページにてお知らせいたしますのでご確認ください。

本学ホームページはこちら
<https://www.konan-wu.ac.jp/admission/>



総合型選抜（専願）について

「総合型選抜（専願）」における受入方針

総合型選抜は、本学の理念及び教育方針に基づき各学科／専攻が求める学生像（アドミッション・ポリシー）に照らし、志望学科／専攻の学生としての適性を多面的に検討して、可否を判定する入学者選抜制度です。

この選抜は、上記のように適性を重視するものであるため、出願に先立ってエントリーをするとともに、総合型選抜セミナー、学科面談、体験授業などを通して、本学の理念及び教育方針や志望学科／専攻での学びなどについて、十分に理解を深めていただいた上で、その後、総合型選抜を受験していただきます。

したがって、総合型選抜においては、志望学科／専攻で学ぶことの抱負と意欲や各学科／専攻が求める能力を測る試験、及びこれまでの勉学・活動実績を組み合わせ、総合的に評価します。

本学では、総合型選抜による入学者に、本学の理念及び教育方針を理解して、それぞれの学科／専攻の特色を体現する学生になることを期待しています。総合型選抜の趣旨をよく理解し、何よりも本学への進学を強く希望する人の、積極的なチャレンジを待っています。

1. 総合型選抜（専願）の選抜方法

学 部	学科／専攻	募集人員	選考方法	出願書類
文学部	日本文化	8	面接(課題文を提示)、書類審査	・志望理由書 ・調査書 ・学科／専攻の指定する書類
	メディア表現	8	グループ面接、書類審査	
国際学部	国際 グローバル共生専攻	8	面接、書類審査	
	英語キャリア専攻	8	面接(日本語でのプレゼンテーションを含む)、書類審査	
	韓国語・韓国文化専攻	8	面接、書類審査	
心理学部	心理	10	面接、書類審査	
教育学部	子ども教育	10	面接、書類審査	
社会学部	総合社会 メディア社会学専攻	8	面接、書類審査	
	ビジネス社会専攻	4	面接、書類審査	
	生活環境学専攻	8	面接、書類審査	
看護リハビリテーション学部	看護	7	小論文、面接、書類審査	
	理学療法	6	面接、書類審査	
医療栄養学部	医療栄養	8	小論文、面接、書類審査	

※出願書類の詳細についてはP.14参照
※各学科／専攻の指定する書類はP.3以降参照

2. 出願資格

次の条件①～③の条件のすべてに該当する女子

① 次の条件のいずれかに該当する者

- (ア) 高等学校（もしくは中等教育学校）を卒業した者、及び2027年3月卒業見込みの者
- (イ) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び2027年3月修了見込みの者
- (ウ) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者

② 本学を専願し、合格した場合は本学に必ず入学することを確約できる者

③ エントリー手続きを完了し、学科面談を修了したもの



3. 総合型選抜（専願）の流れ

「出願」から検定料が必要です。

ここまでのプロセスは受験生と大学の学びのマッチングが目的です。

◆ 総合型選抜セミナー動画の視聴

総合型選抜を検討される受験生向けの動画です。
総合型選抜全体の流れを動画で確認することができます。

◆ 学びの理解を深め志望学科／専攻を決定する

オープンキャンパスの体験授業への参加、各学科／専攻の授業動画の視聴、大学パンフレットやホームページの確認など、それぞれの学びに関する理解を深めます。

総合型選抜エントリー

志望学科／専攻を決め、Webから総合型選抜にエントリーします。
※エントリーはページ右上の二次元コードからできます。
エントリー期間：6/1(月)～9/6(日)

学科面談(事前予約制)

目的：教員との面談では、志望動機の確認や学科／専攻の学びについての疑問を解消させ、出願に向けてより理解を深めます。

日程：下記のオープンキャンパス当日に実施します。
予約時間により対面またはオンライン(Zoom)で実施します。

◆ 学科面談日程

日付	対面	オンライン
7/11(土)	10:00～15:00	-
7/12(日)		15:00～16:00
8/1(土)		-
8/2(日)		15:00～16:00
9/6(日)		15:00～16:00

※期間後半は予約が集中します。
余裕を持ってご対応ください。
※実施日の前々日15:00までに予約が必要です。
※学科面談の集合場所やオンラインの接続方法等は、実施前日までにメールでご連絡します。
※エントリー時に面談票をメールでお送りしますので、印刷して持参し面談で提出してください。
(オンラインの方は別途ご連絡します)

----- ここまでは選考ではなく全員がプログラムを修了できます。 -----

出願

[出願期間]
9/1(火)～9/15(火)
[入学検定料]
35,000円
1度の入学検定料の振込みで、本学の総合型選抜及び推薦型選抜が受験できます。

選考

[選考日] **10/3(土)**
※個別に時間を指定することがあります。

合格発表

[合格発表日] **10/8(木)**

入学手続

[入学手続締切日] **10/22(木)**

文学部 日本文化学科

学科の求める学生像

日本文化学科では、次のような学生を求めています。

関心・意欲・態度

日本文化に関心があり、
この分野における多様な知識を学ぶ強い意志を持ち、
そこで得たものを社会に向かって活用する意志を持っている人

知識・教養

日本文化の諸分野を学ぶにあたり、
必要な基礎学力^{*}を習得した人
※高等学校までに履修した主要教科
(国語、英語、地理歴史、公民、数学、理科)の基礎的な知識

思考力・判断力・表現力

知識・教養を基盤として、
深い思考をもとに適切な判断のできる人

協働性・主体性

思いやりの心を持ち、人と文化の多様性を尊重して
チームワークのとれる豊かな人間性を持つ人

柔軟な思考のもとに自由な発想で問題を解決しようとする人

コミュニケーション能力を向上させることができ、
自己表現力を高めようとする人

評価のポイント

以下の項目について総合的に評価します。(学びたい分野によって重視するポイントは異なります)

- ① 日本語や日本文化・社会について広く関心を持っており、さらに深く学ぶ意欲を持っている。
- ② 自分の学びたい分野への関心や意欲の高さを具体的に示すことができる。
- ③ 自分の学びたい分野に関して、特筆すべき活動や経験・特技がある。
- ④ 与えられる課題の内容を把握した上で、それに対する自分の考えを具体的に述べることができる。

選考方法

選考方法	時間
面接(課題文を提示) [*]	10:00～
書類審査(調査書、志望理由書)	—

※面接当日に課題文が提示されます。内容を把握したうえで、それに対する自分の考えを具体的に述べていただきます。

出願書類

- 調査書 ■ 志望理由書

文学部 メディア表現学科

学科の求める学生像

メディア表現学科では、多様化する情報社会において、文字、画像、音、動画、身体、インターネットなどを用いたメディア表現への関心を基盤にして、メディア表現と人との関係や、メディア表現が社会に及ぼす影響を学びます。これらの分野に強い関心のある学生を幅広く求めます。メディア表現学科では、以下のような学生を求めています。

関心・意欲・態度

アナログ、デジタルと問わない幅広いメディア表現に関心があり、この分野における多様な知識を学び、表現を行うという強い意志を持ち、文化、特に創作活動を尊重する心を有する人

知識・教養

メディア表現の諸分野を学ぶにあたり、必要な基礎学力※を習得した人。及び、メディア表現への豊かな感性をもつ人
※高等学校までに履修した主要教科
(国語、英語、地理歴史、公民、数学、理科)の基礎的な知識

思考力・判断力・表現力

知識・教養・感性を基盤として、深い思考力と豊かな感性をもとに適切な判断ができ、自分の考えを適切なメディアで表現できる人

協働性・主体性

主体的に自己表現ができるだけでなく、チームでの表現のために必要な思いやりの心を持ち、人と文化と多様性を尊重する豊かな人間性を持つ人

多彩なメディアを柔軟に使い、自由な発想で問題を解決しようとする人

自己表現を追求できるだけなく、自らが制作した表現を他者に伝えるコミュニケーション能力を高めることができる人

評価のポイント

グループ面接

メディア表現に強い関心があることを簡潔にかつ具体的に示すことができる
2分以内で自己PRをする(これまでの活動内容を示す資料や作品、パフォーマンス等の提示を含む)

選考方法

選考方法	時間
グループ面接	10:00～
書類審査(調査書、志望理由書)	—

出願書類

■ 調査書 ■ 志望理由書

国際学部 国際学科

学科の求める学生像

国際学科では、次のような学生を求めています。(3専攻共通)

関心・意欲・態度

外国語や自分と異なる文化、社会、そこで暮らす人々への強い関心を持っている人

国際情勢やグローバルな課題、それらの解決に向けた取り組みに強い関心を持っている人

海外留学や海外での活動に強い意欲を持っている人

知識・教養

英語を主とする外国語の基礎的な知識や運用能力(CEFRでA2レベル)を持っている人

国際学科での学びに必要な基礎的学力(高等学校までに履修した主要教科の基礎的な知識)を身につけている人

思考力・判断力・表現力

自分と異なる文化や考え方を認め、柔軟で中立的な思考や判断ができる人。またそういった思考や判断をもって対話を進めようとする姿勢を持っている人。

多様な人と関わり、コミュニケーションを取る上で求められる内省する力と自己表現力を持っている人

協働性・主体性

自律した学びができ、グループでの活動に主体的に参加する姿勢を持っている人

文化的背景の異なる人々とも協働し、課題解決に向けて取り組む意欲や力を持っている人

◆グローバル共生専攻

評価のポイント

以下の項目について、面接および書類審査で総合的に評価します。

- ① グローバル社会や地域社会で起きているさまざまな問題・課題に興味・関心を持っている。もしくは、それに関連した国内外での活動経験がある。
- ② ①について、関心を持っている問題・課題について考えを述べることができる。もしくは、①の活動経験をわかりやすく説明できる。

選考方法

選考方法	時間
面接	10:00～
書類審査(調査書、志望理由書)	—

出願書類

- 調査書
- 志望理由書

◆英語キャリア専攻

評価のポイント

以下の項目について、面接および書類審査で総合的に評価します。

- ① 英語や英語圏の文化や社会に関する学習意欲を自らの経験から示すことができる。
- ② グループ活動における積極性やリーダーシップを自らの経験や実績から示すことができる。
- ③ 英語の基礎的なコミュニケーション能力が備わっている。

選考方法

選考方法	時間
面接(日本語でのプレゼンテーションを含む)	10:00～
書類審査(調査書、志望理由書)	—

※プレゼンテーションの内容は学科面談時にお伝えします。

出願書類

- 調査書 ■ 志望理由書

◆韓国語・韓国文化専攻

評価のポイント

以下のいずれか、または複数の項目について、面接および書類審査で総合的に評価します。

- ① 韓国語検定試験の級位・スコアを持っている(証明できる写し(資格証明書)があれば提出)。
- ② 韓国滞在や国内外を問わず韓国との交流の経験がある。
- ③ 韓国の社会情勢や社会問題について関心を持ち、自分の考えを述べることができる。

選考方法

選考方法	時間
面接	10:00～
書類審査(調査書、志望理由書)	—

出願書類

- 調査書 ■ 志望理由書 ■ 韓国語検定試験の資格証明書がある場合提出

心理学部 心理学科

学科の求める学生像

心理学科では、次のような学生を求めます。

関心・意欲・態度

人の行動や心理に強い関心をもち、それを一面的な見方ではなく、複眼的な視野で客観的に理解しようとする姿勢をもっている人

知識・教養

幅広い心理学諸領域の知識を学ぶにあたり、高等学校までに履修した国語、数学、英語、地理歴史、公民、理科などの基礎的な学力を習得している人

思考力・判断力・表現力

社会や身近にある課題に気づき、観察・観測されたデータの的確な情報に基づいて自分の意見をまとめ、表現できる人

協働性・主体性

自主的、積極的に学ぶ意欲を持って、実験・実習などの少人数クラスによく適応し、主体的にグループワークに参加しようとする態度を持っている人

評価のポイント

以下の項目について総合的に評価します。

- ① エクセル（例、平均値を算出、グラフ作成）、ワード（文書作成）、パワーポイント（プレゼンテーション作成）の基本操作を含む情報リテラシーについて評価します。
- ② これまでの高等学校での正課・課外活動において、主体的に人と関わった活動について具体的に報告してもらい、人との関わり方や関心の高さについて評価します。

選考方法

選考方法	時間
面接	10:00～
書類審査(調査書、志望理由書)	—

出願書類

- 調査書
- 志望理由書

学校や社会での活動（生徒会活動や部活動、ボランティアなど）で、主体的に他者と関わったりリーダーシップを発揮したり、貢献できたなどの経験があれば、志望理由書に含めて書いてください。

教育学部 子ども教育学科

学科の求める学生像

子ども教育学科では、次のような学生を求めます。

関心・意欲・態度

子どもや保育・教育に関心を持って学びを深め、保育士資格、教員免許状を取得し、それを実社会に生かそうとする人

知識・教養

子どもや保育・教育について学ぶにあたり、必要な基礎学力^{*}を修得した人
^{*}高等学校卒業までに履修した教科の基礎的な知識

思考力・判断力・表現力

学んだことを基盤として合理的に考え、理性的に判断できる人

自分の考えたことを適切に表現できる人

協働性・主体性

進んで周囲の人たちと協働できる人

自ら考え、積極的に学ぶ姿勢を有する人

評価のポイント

以下の項目について総合的に評価します。

①高等学校における活動経験

- a 子どもに関する社会活動(活動例：保育所、幼稚園、児童館の他、福祉・医療施設などでのボランティア活動、子供会活動、自然体験活動推進協議会の入会団体が行っている活動など)の経験を有することが望ましい
- b 生徒会活動や部活動、また音楽や美術など芸術活動の経験を有することが望ましい

②面接に必要な説明能力、コミュニケーション能力、時間運用能力

③資格・免許の取得・活用に求められる学力(作文能力)

選考方法

選考方法	時間
面接	10:00～
書類審査(調査書、志望理由書)	—

出願書類

■ 調査書

■ 志望理由書

評価のポイント①a・bに挙げた活動経験があれば、志望理由書に含めて記述してください。その際、活動経験が保育者や先生としてどう活かされるかを説明してください。なお、①a・bはどちらか一方のみの記述でも構いません。

社会学部 総合社会学科

学科の求める学生像

総合社会学科では、以下のような学生を求めます。(3専攻共通)

関心・意欲・態度

さまざまな社会現象・社会課題に関心を持つ、好奇心旺盛な人

社会に氾濫する情報の真偽を自分の目で確かめ、
周囲の意見に流されない自分の考えを持ちたいと思う人

他者とともに主体的に行動する意欲のある人

知識・教養

3つの領域を学ぶために必要な基礎学力※を習得した人
※高等学校までに履修した主要教科
(国語、英語、地理歴史、公民、数学、理科)の基礎的な知識

基礎的な計算能力、論理的な思考力、
科学的な分析力を習得した人

思考力・判断力・表現力

目の前の現象に惑わされず、知識・教養を基盤として
適切な判断のできる人

物事を総合的に捉えて理解できる人

自分の意見やアイデアを
的確な方法で表現することができる人

協働性・主体性

自ら学ぼうとする情熱や習慣をもつ人

新しい課題に率先して取り組もうとする姿勢を有する人

人と協力して、集団的な活動ができる人

◆メディア社会学専攻

評価のポイント

以下の項目について、面接および書類審査で総合的に評価します。

- ① 自分の関心のある現代文化・社会現象・社会問題について、その理由と内容を具体的に説明できる。
- ② ①について、自分なりに考えたり分析したりしていることを、根拠を示しながら説明できる。

選考方法

選考方法	時間
面接	10:00～
書類審査(調査書、志望理由書)	—

出願書類

- 調査書
- 志望理由書

◆ビジネス社会専攻

評価のポイント

以下の項目について、面接および書類審査で総合的に評価します。

- ① 授業のグループワーク、文化祭や体育祭、部活動、生徒会活動など、これまでのグループ活動における自分の役割やメンバーとの関わり方について、具体的に説明できる。
- ② ①をふまえ、入学後にどのような力をつけてグループ活動に関わっていきたいかを具体的に説明できる。

選考方法

選考方法	時間
面接	10:00～
書類審査(調査書、志望理由書)	—

出願書類

- 調査書 ■ 志望理由書

◆生活環境学専攻

評価のポイント

以下の項目について、面接および書類審査で総合的に評価します。

- ① あなたの関心のある身近な暮らしにかかわる問題について、その理由と内容を具体的に説明できる。
- ② ①について、自分なりに考えたり分析したりしていることを、根拠を示しながら説明できる。

選考方法

選考方法	時間
面接	10:00～
書類審査(調査書、志望理由書)	—

出願書類

- 調査書 ■ 志望理由書

看護リハビリテーション学部 看護学科

学科の求める学生像

看護学科は、以下のような学生を求めます。

関心・意欲・態度

人とかかわることに関心を持ち、
命の尊さや人々の健康、生活について理解しようとする人

知的好奇心が旺盛で、
幅広い分野で自分の能力を高めたいという意欲をもつ人

相手の立場を思いやって考え、行動しようとする人

人と文化の多様性を尊重し、
広い視野を持ちながら国際社会に貢献しようとする人

知識・教養

看護学を学ぶにあたり、必要な基礎学力を身に付けた人

思考力・判断力・表現力

柔軟な発想で物事を思考し、探究していこうとする人

知識・教養を基盤とした深い思慮と倫理観をもって
物事を判断しようとする人

コミュニケーション能力を向上させることができ、
自分の意思を表現できる人

協働性・主体性

様々な人々と協力して主体的に行動することができる人

主体的に学び続けることができる人

評価のポイント

以下の項目について、総合的に評価します。

- ① 小論文(問いに対して根拠を示し自身の考えを客観的、論理的に示すことができるか)。
- ② 面接(相手への関心を持ったコミュニケーションができるか、問われている意味を理解し自己の考えを示すプレゼンテーション力があるか)。
- ③ 志望理由書(確かな自己分析を踏まえて将来像をもっているか、多様な優れた成績を修めた活動や実績を客観的、論理的に示すことができるか)。
- ④ 高校3年間(3学年1学期末)の理科、数学、国語、英語、地理歴史、公民それぞれの各教科の学習成績の状況(評定平均値)が3.2以上の成績を修めていることが望ましい(高等学校までに学ぶべき教科をバランスよく優れた成績で学んできたか)。

選考方法

選考方法	時間
小論文	10:00～11:00(60分)
面接	13:00～
書類審査(調査書、志望理由書)	—

出願書類

■ 調査書

■ 志望理由書

①志望動機、②ボランティアなどの社会活動やクラブ活動等の経験を有した活動報告、またはスポーツ・芸術活動などにおいて優れた成績を修めた活動報告

(①～②すべてを記載した指定の用紙A4 両面1枚)

看護リハビリテーション学部 理学療法学科

学科の求める学生

理学療法学科では、以下のような学生を求めます。

関心・意欲・態度

活動を通してひとの役に立てることに生きがいを感じる人

思考力・判断力・表現力

問題解決のために努力を惜しまない姿勢を持ち、物事に対する理解力と行動力を身につけようとする人

知識・技能

自己学習力があり、高等学校までに学ぶべき教科(理科、数学、国語、英語、地理歴史、公民)を習得し、理学療法を学ぶために必要な基礎学力を身につけた人

協働性・主体性

個別学習および集団学習で習得した理学療法の知識・技術を使って医療・地域社会に貢献しようとする意思の強い人

このような学生を得るために多様な方法で選抜します。

評価のポイント

以下のポイントについて総合的に評価します。

- ① 理学療法士を目指すうえで、何事にも前向きな思考で誠実な対応ができるか。
- ② 理学療法士として活躍するために必要なコミュニケーション能力が備わっているか。
- ③ 社会で活躍・貢献できる理学療法士を目指すために、高い学習意欲を持っているか。

選考方法

選考方法	時間
面接	10:00～
書類審査(調査書、志望理由書)	—

出願書類

■ 調査書

■ 志望理由書

志望理由書は志望動機を中心に、自己PRや主体的に実践しリーダーシップを発揮したり、貢献できたなど高等学校での活動を通じて得たものも含めて書いてください。また、裏面にこれまでの高等学校での活動(学校行事、生徒会・委員会活動、部・サークル活動、ボランティア・コミュニティ活動など)や資格・検定、留学・海外経験などがあれば記入してください。

医療栄養学部 医療栄養学科

学科の求める学生像

医療栄養学科では、以下のような学生を求めています。

関心・意欲・態度

食と健康に関心があり、医療分野における栄養学を学ぶ強い意志をもち、人間性と生命に対する畏敬の念を有する人

知識・教養

医療栄養学を学ぶにあたり、必要な基礎学力※を修得した人
※高等学校までに履修した主要教科
(理科、英語、数学、国語、地理歴史、公民)の基礎的な知識

思考力・判断力・表現力

知識・教養を基盤として、
深い思考のもとに適切な判断ができる人

協働性・主体性

思いやりの心をもち、多様性を尊重して
チームワークのとれる豊かな人間性を持つ人

柔軟な思考のもとに自由な発想で問題を解決しようとする人

コミュニケーション能力を磨くことができ、
自己表現能力を高めようとする人

評価のポイント

- ① 高等学校において理科学科として化学基礎および生物基礎を履修していることが望ましく、いずれも優秀な成績を収めていること。
- ② 学部での学びに必要な読解力や文章作成能力を有していること。
- ③ 管理栄養士として活躍するために必要なコミュニケーション能力に優れていること。

選考方法

選考方法	時間
小論文	10:00～11:00(60分)
面接	13:00～
書類審査(調査書、志望理由書)	—

出願書類

- 調査書
- 志望理由書

出願書類

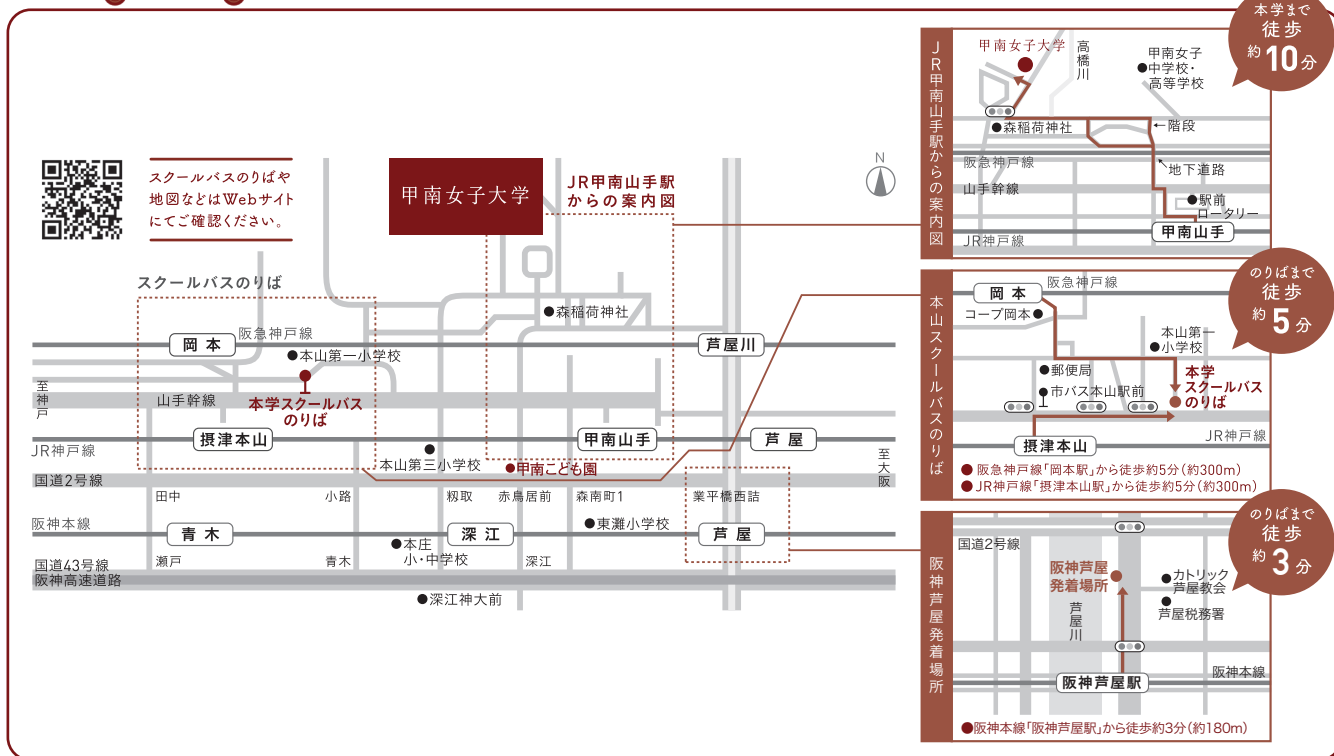
下記の出願書類を書留速達で郵送してください。出願期間外の出願書類は受け付けません。

(1) 入学願書	本学Webサイトよりご出願ください。
(2) 写真データ	出願時に本学Webサイトよりアップロードしてください。 出願以前3ヵ月以内に撮影した正面無帽、上半身のもの
(3) 調査書	学習成績の状況（評定平均値）の記載があり、出身校長が証明、厳封したものの原則第3学年第1学期まで（前期・後期の課程制の場合は第3学年の前期まで）の成績が記載された調査書を提出してください。
(4) 志望理由書	志望動機を中心に、自己PR、高校での活動内容やそれを通じて得たものなどを記入してください。 学科／専攻により記述内容の指定があります。P.3以降の評価のポイントをご確認ください。 ホームページ(https://www.konan-wu.ac.jp/admission/exam/manual/)より各学科／専攻指定の書類をダウンロードし、印刷・記入してください。
(5) その他	各学科／専攻が指定する書類 (P.3以降の各学科／専攻ページの出願書類をご確認ください。)

無料のスクールバスが
運行!



Access Map



入試インフォメーション

学生募集要項

学生募集要項は6月上旬発行予定です。本学Webサイトから請求できます(送料含めて無料)。受験雑誌等で資料を請求された方、また入試説明会で本学のアンケートに回答された方には、完成次第発送いたします。

※その他、大学院入試・編入学選抜の募集要項については、本学Webサイトを参照してください。

総合型選抜(専願)の過去問について

過去問(小論文等)の閲覧を希望される場合は、本学入試・広報課(入試部門)までお越しください。
※オープンキャンパスでもご覧いただけます。

窓口業務の取り扱い日時

- ◎月曜日～金曜日……………9時から17時まで
- ◎休業日
 - 土曜/日曜/祝日/創立記念日11/27(金)
 - 夏期: 8/7(金)～8/17(月)まで
 - 冬期: 12/26(土)～1/5(火)まで

◎お問い合わせ
入試・広報課(入試部門)
tel:078-431-0499/078-431-7600
fax:078-451-3680
e-mail:nyushi@konan-wu.ac.jp

◎入学試験に関する個人情報の開示について
本学では、期間中に申請した受験者に対して、科目別の得点と合格最低点(大学入学共通テストの得点を除く)を開示します。開示受付時間等は別に定めています。
※詳しくは、学生募集要項をご覧ください。

●入試に関するQ&AはWebサイトをご覧ください。

学生募集要項・資料等の請求方法

パソコンから請求

本学Webサイト
(<https://www.konan-wu.ac.jp/admission/request/>)
から資料請求ボタンをクリックし、申し込みフォームに必要事項を入力してください。

スマートフォン・携帯電話から請求

右記二次元コードをスマートフォン・携帯電話で読み取り本学Webサイトにアクセスしてください。資料請求ボタンをクリックし、申し込みフォームに必要事項を入力してください。



電話から請求

電話からのご請求については、左記の入試・広報課(入試部門)の窓口業務取り扱い時間中にお電話ください。

入試・広報課(入試部門)
tel: 078-431-0499
078-431-7600

ご提供いただいた個人情報は、大学からの資料等の提供に利用するもので、その他の目的には使用しません。詳しくは本学Webサイトの「個人情報保護について」をご覧ください。

